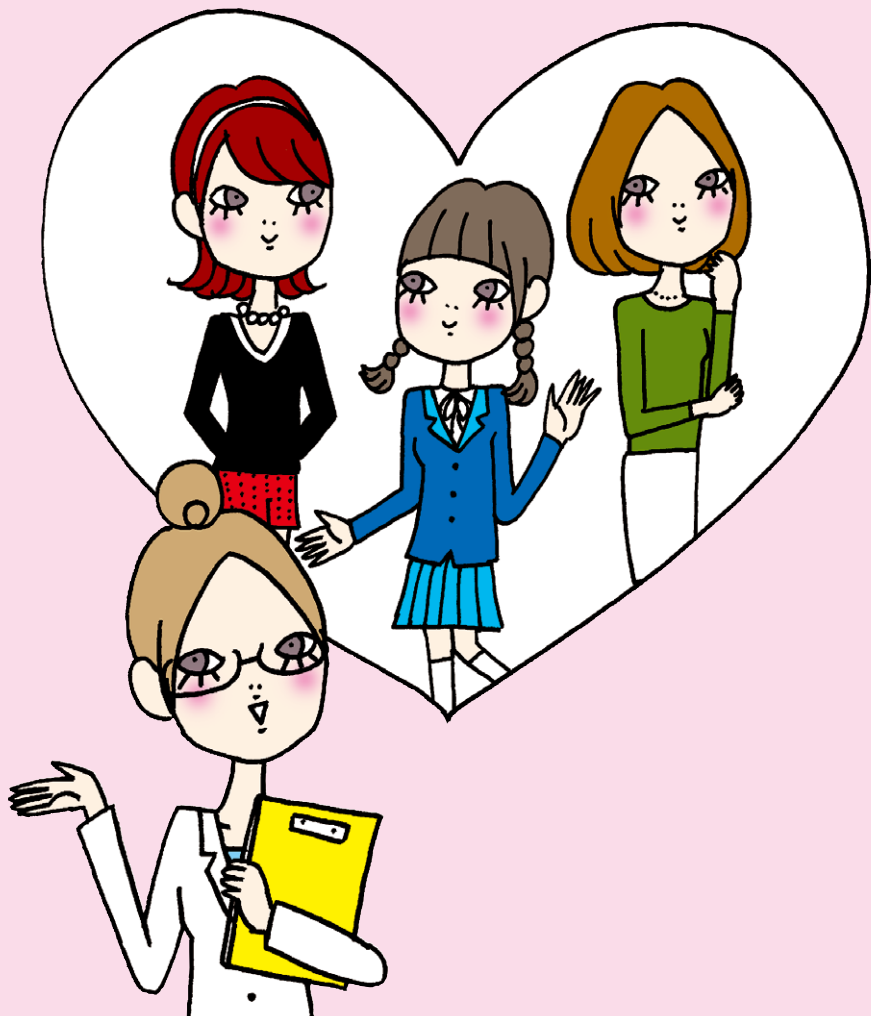
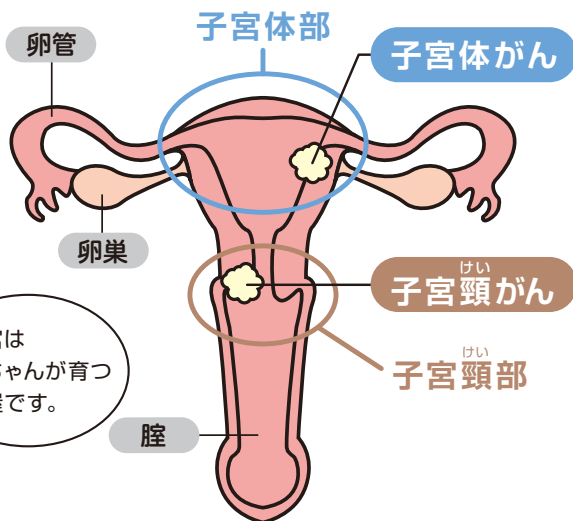


けい 子宮頸がんとは

未来を守るために、いま知っておきたいこと



「子宮^{けい}頸がん」は、
子宮の入り口部分（頸部）に
できるがんです。



子宮は
赤ちゃんが育つ
部屋です。

子宮がんには
2種類あるんですね。



子宮の入り口^{けい}
にできるのが子宮頸がんです。



子宮頸^{けい}がんと子宮体がんの違い

	子宮頸 ^{けい} がん	子宮体がん (子宮内膜がん)
発生部位	子宮の入り口の 子宮頸 ^{けい} 部	胎児を育てる 子宮体部の内側 にある子宮内膜
発症年齢	20代後半から多くなり、 40代以降は横ばい。 若い年齢(20~30代) で増えている。	40代から多くなり、 50~60代で 最も多くなる。
主な 発生原因	ヒトパピローマ ウイルス (Human Papilloma -virus:HPV)の感染	エストロゲン (女性ホルモン)の 長期的な刺激

国立がん研究センターがん情報サービス

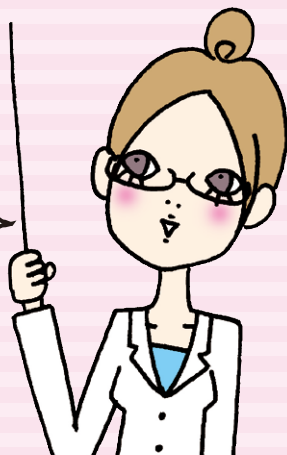
子宮頸がん

https://ganjoho.jp/public/cancer/cervix_uteri/index.html (Accessed Nov. 1, 2021)

子宮体がん(子宮内膜がん)

https://ganjoho.jp/public/cancer/corpus_uteri/index.html (Accessed Nov. 1, 2021)

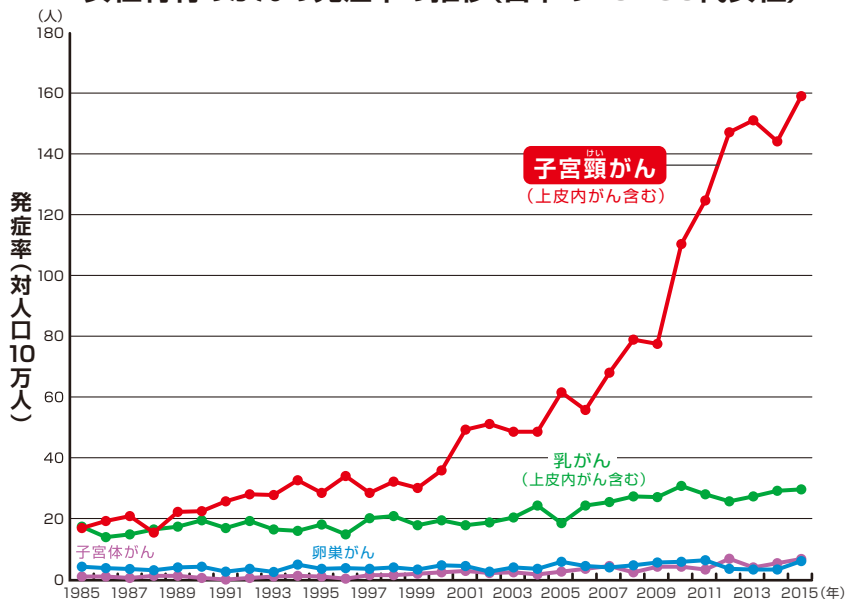
子宮頸^{けい}がんと子宮体がんは、
かかりやすい年齢も
発生の原因も
まったく異なるがんです。



20～30代の若い女性に
子宮頸^{けい}がんが増加しています。

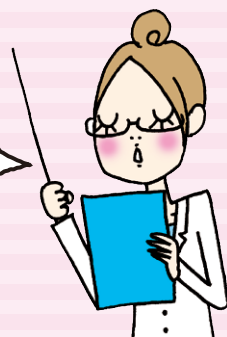


女性特有のがんの発症率の推移(日本の20~30代女性)



国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん罹患モニタリング集計(MCIJ))
高精度地域実測値:がん罹患年次推移データ(1985年~2015年)より作図

日本では、毎年約10,000人も女性が新たに子宮頸がん¹⁾と診断され、約2,900人が子宮頸がんによって亡くなっています²⁾。
また、20代後半から30代という子宮頸がんの発症年齢と、出産年齢のピークが重なることが知られています。



1) 厚生労働省 HPVワクチンQ&A

https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/qa_shikyukeigan_vaccine.html
(Accessed Nov. 1, 2021)

2) 国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(厚生労働省人口動態統計)全国がん死亡データ(1958~2019年)
https://ganjoho.jp/reg_stat/statistics/data/dl/index.html (Accessed Nov. 1, 2021)

初期の子宮頸^{けい}がんには
ほとんど自覚症状がありません。

気づきにくい
病気なんですネ。



気づいたときには
進行していたという
ケースが少なく
ありません。



子宮頸^{けい}がんが進行すると…



- 生理に関係のない出血がある
- 茶色のおりものが増える、
悪臭を伴う
- 下腹部や腰が痛む

子宮頸^{けい}がんになると、妊娠や出産に影響が出る可能性があります。

検診で早く発見できれば、大丈夫？

初期のがんであれば、子どもを産むことを考えて、子宮を残して手術する方法があります。

ただし、妊娠しにくくなったり、早産により赤ちゃんが低体重で生まれる可能性があります。

発見が遅れてしまったら？

がんが進行してしまった場合、子宮をとる手術や放射線治療の必要があるため、妊娠・出産ができなくなります。

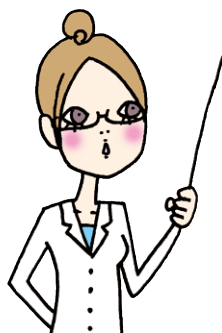
また、手術後おしっこが出にくくなったり、足がむくむなどの、さまざまな後遺症と付き合っていかななくてはならない場合もあります。

もっと進行した状態の場合、命を落とす可能性もあります。

子宮頸^{けい}がんの原因は、 ヒトパピローマウイルス (HPV)です。



3) CDC Vaccine for HPV: <https://www.cdc.gov/hpv/parents/vaccine/six-reasons.html>
(Accessed Nov. 1, 2021)



HPVには、子宮頸がんの原因になる可能性のある **高リスク型** と、皮膚や粘膜にできるイボの原因となる **低リスク型** があります。

また、HPVは、子宮頸がん以外のがんを引き起こすこともあります。

高リスク型

HPVには、200種類以上の型があります⁴⁾。子宮頸がんの原因となるHPVの代表は16型と18型で、子宮頸がんの原因の約65%を占めています⁵⁾。20～30代で発見される子宮頸がんの80～90%は、この16型、18型が原因です⁶⁾。その他、子宮頸がんの原因となるHPVとして、31型、33型、35型、39型、45型、51型、52型、56型、58型、59型、66型、68型などがあります⁴⁾。



子宮頸がん以外のがん

外陰上皮内腫瘍

進行すると外陰がんになります。外陰がんは女性性器がんの約3%を占めています。

腔上皮内腫瘍

進行すると腔がんになります。腔がんは女性性器がんの約1%を占めています。

低リスク型



尖圭コンジローマ

- 良性のイボが性器や肛門のまわりのできる病気です。
- 痛みやかゆみなどの症状はほとんどなく、さまざまな形状のイボができます。
- 治療しても再発しやすいといわれています。

4) Choi YJ et al. *J Gynecol Oncol*. 2016; 27: e21.

5) Sakamoto J et al. *Papillomavirus Res*. 2018; 6: 46-51.

6) Onuki M et al. *Cancer Sci*. 2009; 100: 1312-1316.

子宮頸がんは、HPVワクチン

子宮頸がん^{けい}予防

HPVワクチン
接種



子宮頸がん^{けい}検診※



注) ワクチンを接種しても、すでに生じている病変を治療することはできません。

※国の指針としては、20歳以上の女性において、2年に1回の子宮頸がん検診が推奨されています。

HPV感染からがんになる経過と子宮頸がん^{けい}予防

HPVワクチンで
感染を予防



正常
細胞

HPV
感染

感染の
持続

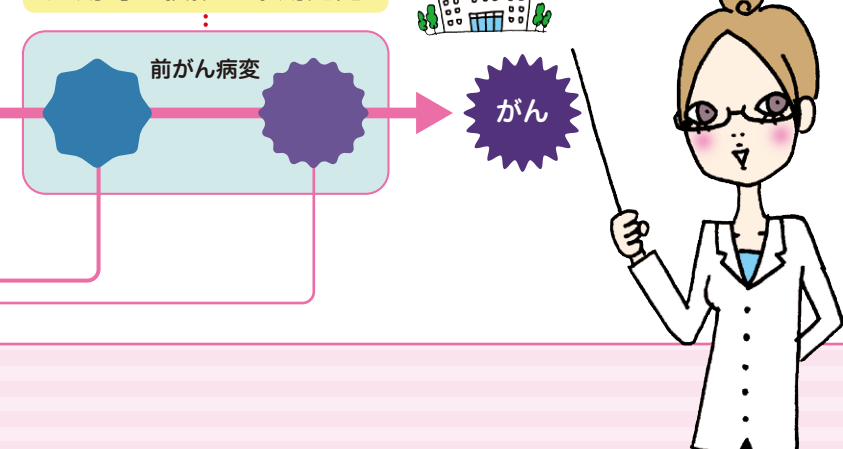
自然に排除される場合が多い

自然に治ることもある

接種と検診で予防しましょう。



定期的な検診で早期発見



ワクチン接種までの流れ

STEP
1

ワクチン接種の
予約



病院に連絡して、ワクチン接種の申し込みをしましょう。その際、わからないことがあれば、必ず医師やスタッフに相談しましょう。

STEP
2

病院についたら



予診票に記入し、体温を測ります。この時、予診票のワクチン接種に関する注意事項をよく読み、納得した上で接種を受けましょう。

STEP
3

ワクチン接種



問診などを行ったあと、ワクチンを接種します。通常、座って腕の筋肉に注射しますが、ワクチン接種に慣れていない方は横になって打つこともできます。医師に相談しましょう。

STEP
4

ワクチン接種が
済んだら



接種後30分程度は、病院で座って安静にします。ワクチン接種は3回ですから、次回の接種日を覚えておくとよいでしょう。

定期接種と任意接種の違い

定期接種

法律に基づいて、市区町村が主体となって実施する予防接種です。

費用は公費負担(一部自己負担の場合があります)のため、接種対象者は無料で接種することができます。

任意接種

希望者が各自で受ける予防接種です。そのため、費用は自己負担となります。

※ 詳しくはお近くの病院または自治体にお問い合わせください。

HPVワクチンは定期接種のワクチン*です。
小学校6年生～高校1年生相当の女子は、
公費(無料)で接種することができます。

※ 一部対象外のワクチンあり



検診までの流れ

STEP
1

検診の予約



近くの病院を探してみましょう。病院は子宮頸がん予防サイト「もっと守ろう.jp」で検索できます。女性医師を希望する場合や、費用なども事前に調べておくとよいでしょう。

STEP
2

病院についたら



問診票に記入します。最終月経日や、月経周期の記入が必要なので、生理周期のメモがあるとよいでしょう。気になることや心配なことは、ためらわずに相談しましょう。

STEP
3

検診



下着を脱いで診察台に上がります。スカートなど、検診を受けやすい服装がおすすめです。最初に子宮の形や大きさ、位置や圧痛などを内診します。その後、やわらかいヘラやブラシなどで、子宮の入り口をそっとこすって細胞を採取します（細胞診）。検査はこれで終了です。

STEP
4

検査が済んだら



およそ1～2週間後には細胞診の結果がわかります。結果は郵送なのか、再診して説明を聞くのかなど、病院によって異なりますので、検診終了時に確認しておきましょう。

世界各国で子宮頸^{けい}がん予防への 取り組みが実施されています。

子宮頸^{けい}がんが、ワクチン接種と定期検診により予防できるようになったいま、小児へのワクチン接種プログラムは、世界保健機関(WHO)でも推奨されており、各国の政府が中心となって、世界中でワクチン接種が実施されています。



子宮頸^{けい}がんについて詳しく紹介した
ホームページがあります。



「**もっと守ろう.jp**」では、子宮頸^{けい}がんについて、より
詳しい情報を紹介しています。また、HPVワクチン
接種や子宮頸^{けい}がん検診について相談できるお近くの
医療機関も検索できます。

もっと守ろう.jp
<http://www.shikyukeigan-yobo.jp/>

